



「上島町の暮らし×SDGs」～住み続けられるまちづくり～

上島町では、普段の暮らしの中で、SDGsにつながる取り組みがすでにたくさん行われています。今回は「住み続けられるまちづくり」の視点から、町が実施している二つの制度をご紹介します。

・景観づくり団体への活動支援

上島町では、地域の皆さんが主体となって、公園周辺の草刈りや花の植栽など、地域の美しい景観を守る活動を行っていただいております。

町では、軍手・花の苗・肥料など、活動に必要な原材料の支援を行っています。

美しい景観は、住む人の心を豊かにするだけでなく、訪れた方にも「また来たい」と思っただけの上島町の魅力です。

こうした景観づくりの活動は、SDGsの目標11「住み続けられるまちづくりを」、目標15「陸の豊かさも守ろう」にも深く関わる取り組みです。



景観づくり団体への活動支援について詳しくはこちらをご覧ください。



・上島町空き家活用事業補助金

空き家が増えると、防犯面・防災面・景観面での課題が生まれます。そこで上島町では、空き家を改修して活用したり、新しい住民の方に住んでいただくための取り組みを進めています。

空き家バンクに登録された物件の改修費や、家財道具の処分費、所有権移転登記費用などに補助があり、空き家を「地域の力」へと変える取り組みは、上島町にとって、とても大切なまちづくりです。

この取り組みは、目標11「住み続けられるまちづくりを」、目標12「つくる責任つかう責任」にもつながっています。

上島町で大切に続けてきた取り組みそのものが、実はSDGsにつながっています。この連載では、「実はこれもSDGsだったんだ」と身近に感じられる内容をこれからも紹介していきます。



空き家活用事業について詳しくはこちらをご覧ください。



【ミニコラム】空き家は未来の資源

古い家も手を入れれば、誰かの新しい暮らしの場所に。

空き家を活かすことは、未来をつくる一歩です。



上島町町民補助制度一覧

問い合わせ 企画情報課 ☎77-2500

双葉俳壇一一九八回句集【岩城】

春光や波間漂う鴨親子 田中 華丘
浦公英が香る子猫の散歩道 深水 健司
春光の眠気をさそう窓辺かな 森崎 阿里
春光や輝き放つ瀬戸の波 幸本 郁夫
春光や新たなレンズ瞳より 山元 征子
春光や足取り軽し老い二人 美濃部妃苗

浦公英さんニコニコだねと孫の笑み 森本 伸子
丘の上春の日注ぐ父母の墓 松永田鶴子
ランドセル二つ並んでたんぼば野 古林 幹枝
丸木橋凸凹にして春の水 田名後篁雨



令和九年歌会始のお題

お題は「旅」ですが、歌に詠む場合は「旅」の文字が詠み込まれていれよく、「旅路」、「旅籠」、「旅愁」のよきな熟語にしても、差し支えありません。

旅

詠進歌はお題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

詠進歌の詠進要領

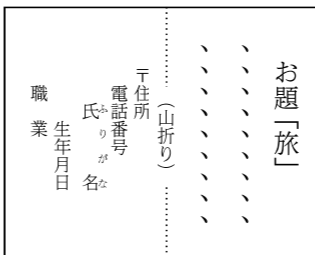
書式 用紙は半紙とし、記載事項は全て毛筆で自筆してください。

期間 9月30日(水)まで(消印有効)

宛先 〒100-8111 宮内庁

※封筒に「詠進歌」と記載

書式図(半紙横長)



詳細はこちら



● 子ども・子育て支援金制度について

全ての世代や企業のみなさまから支援金を拠出いただき、子どもや子育て世帯を社会全体で支える仕組みです。

令和8年度から医療保険料とあわせて拠出いただけます。

詳しくはこども家庭庁のHPをご覧ください。

問い合わせ先 こども家庭庁コールセンター ☎0120-303-272



● 認知症及びMCI(軽度認知障害)に関する啓発等協力企業・団体募集

認知症とMCIに関する正しい知識や「新しい認知症観」の理解促進のための取り組みに協力いただける企業・団体を募集します。

詳しくはHPをご覧ください。

【対象】県内に事業所(本社、支社または営業所等)を有する企業および団体

問い合わせ先 愛媛県長寿介護課 ☎089-912-2431

